

名称	神付・産土の森(かんづけ・うぶすなのもり)	
所在地	兵庫県神戸市北区大沢町神付	
位置図		<p>(交通)</p> <p>JR三田駅から神姫バス13系統岡場駅行き 神付停留所まで所要時間24分  神鉄岡場駅から神姫バス13系統三田駅行き 神付停留所まで所要時間13分  停留所から徒歩8分(ただし運行は、1日3便)  神戸市街地から、六甲北有料道路吉尾ICから車で約7分(駐車場)  市民農園「神付ふるさと村」に駐車場有り(約20台)</p> <p>(トイレ)</p> <p>有り:市民農園管理棟に市民農園付属のトイレあり</p> <p>その他の情報</p> <p>里山の散策は、どなたでも出来ますが、炭窯や休憩所については地元が管理されていますので、利用を希望される方は問い合わせ先に一度ご相談ください。</p>
現地情報		
里山の特色	<p>神付・産土の森は、藤原台・上津台等の多くのニュータウン開発が行われた近隣に位置する里山林です。ニュータウンから車で5～6分とは思えないほど、昔ながらの農山村風景に囲まれた独立した里山林区域を形成しています。コナラ・アベマキが約半分、竹林も3割を超える面積を占めているなど、過去においては里山林として生活に密着した形で使われてきた形跡が伺えます。傾斜は、北側斜面に、一部急斜面があるものの、多くの斜面が20度前後と歩きやすい里山林が多くを占めています。</p>	
主な樹種	<p>コナラ・アベマキ・マダケ・ハチク・モウソウチク・アラカシ・モミ・アカマツ他</p> <p>貴重な植物 有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> ←該当箇所に○を入れる</p>	
利用施設	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>综合案内板と市民農園管理棟</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>炭窯</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>休憩所</p> </div> </div>	
お勧めルート	<p>車で来られる場合は、市民農園「神付ふるさと村」駐車場で車を置かせてもらって、炭焼広場から尾根沿いの道を北へ。コナラ林・スギ林・やモミの木をして、竹林を見ながら歩いていくと県道大沢西宮線に出られます。</p> <p style="text-align: center;">散策道と解説板</p>	<p style="text-align: center;">综合案内図</p>
活用例	<p>神付・産土の森では、里山林整備を行った区域を含めて、保全整備と利用を促進するため、地域と都市住民の方が協力して、「神付・産土の森の会」を立ち上げ、以下の目的を掲げて活動が開始されています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 森林などの自然環境の維持・保全</li> <li>② 森林を通じての歴史・文化の伝承</li> <li>③ 里山林の整備</li> <li>④ 森で学び、遊び、地域とふれあい、健康を維持すること</li> </ol> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>整備検討会の状況</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>市民農園と里山</p> </div> </div>	
問い合わせ先	<p>神戸市民農園管理組合 〒651-1523 神戸市北区大沢町神付1348-2 TEL・FAX 078-954-0190</p>	

かんづけ うぶすな

# 神付・産土の森

昔、このあたりの森林は薪炭林（薪や炭を生産するための林）として利用されていました。森林にはアカマツが多く生育していて、マツタケもたくさん採れたといわれています。

いまでは、薪や炭が使われることが少なくなり、木を切ることがなくなったため、森を暗くする常緑樹が繁茂してきました。また、アカマツの多くも松枯れの被害にあい、枯れたアカマツが点在しています。

「神付産土の森」では、森林ボランティアを中心に、枯木の整理や常緑樹の伐採などの整備が行われ、森林の適正な管理に努めています。

「炭焼広場」では、炭焼きや様々なイベントを行う多目的の広場として、また、散策に疲れたときの休息などご利用下さい。

## 産土の森の見どころ

「産土の森」には大きく分けて、コナラ林・竹林・スギ・ヒノキの人工林などがあります。広葉樹林には、樹高20m近くになるコナラ（ドングリの木）をはじめ、大きな木をたくさん見ることができます。森林は斜面も比較的緩やかですので、森の中を散策してみたい。森の中を歩くこ、昔使われていた炭窯の跡を見つけることもできます。

「産土の森」の森林

およそ400年以上前に磯村八多生深谷村より5戸の祖先が移り住んで、神社を建てたのが始まりという説があります。境内にある大杉は、樹齢700年以上と言われ、樹高30m、周囲5mで、神戸市の名木に指定されています。

森の中には、水田への灌漑用水に流され、今では使われなくなった溜池がいくつかあります。池底が密に深くなっている溜池もあるので、覗かないようにしましょう。また、土保池は水鳥の生息場所となっているので、水鳥を驚かせないようにしましょう。

溜池

炭焼広場には、林舎と炭焼窯があります。昔、この辺りでも森林で伐採された樹木を用いて炭焼きを行っており、古い炭焼窯の跡が「産土の森」の中にも残っています。「産土の森」では、森林内で伐りすぎた樹木を伐採し、それらを善ながらの方法で炭にする体験を行っています。樹木の有効活用を行っています。

赤松の広場から産土神の祭られる素戔嗚尊神社方面に向かう道です。道沿いには、五穀豊穡を祈願した愛宕社や、稲荷社があります。

産土の道

山形の竹林と尾根を結ぶ道です。尾根では、カスミザクラのほか、コナラやアバマキなど大きく育った木を見ることが出来ます。尾根と竹林の横断付近は急斜面になっていますので、注意しましょう。

古木の道



この森は、「新ひょうごの森づくり」に基づく  
里山ふれあい森づくり事業により整備されました。  
兵庫県

決められた場所以外でのたき火、たばこの  
吸い殻やゴミの投げ捨てはやめましょう。  
ゴミは持ち帰りましょう。  
樹木や草花は大切にしましょう。